

ＪＡ京都広報紙「ばあとなあ～」 に掲載されました①

第１回目は４月号（４月１８日発行）に本校生産科学系列３年生 石橋 黎くん（高龍中出身）が掲載されました。

農業科目を中心とした授業の様子や放課後の部活動のことなどこれまでの高校生活について紹介し、将来の展望を語りました。

次回は７月号、１０月号、１月号でも「農高生のルーキー」というコーナーに本校生徒が掲載される予定です。是非、ご覧ください。

（４月号の記事の学年は、平成２７年２月の取材当時のものです。）

ＪＡ京都ホームページアドレス <http://www.jakyoto.com/>

掲載記事は次のページです。↓

管内の農業高校に通う未来の担い手(ルーキー)を紹介します。

ルーキー 京のRookie

農高生編 13

将来は父と一緒に 農業をするのが夢です



いしはし れい
石橋 黎さん [17]
(京丹後市久美浜町)

京都府立久美浜高校
総合学科生産科学系列
2年生

1998年 京丹後市久美浜町に生まれる
2013年 地元の公立中学校を卒業後、京丹後市久美浜町の久美浜高校に入学

久美浜高校に 進学したきっかけ

家から近いこと、近所のOBに紹介してもらったのがきっかけで本校の農業実習に興味を持ちました。中3の秋、学校公開の体験授業で梨の収穫に挑戦したとき、作業がとても楽しかったのも入学の決め手になりました。

現在の取り組み

1年生で農業の基礎を学び、2年生になるとより実践的な実習の時間が増えました。スイカ、エダマメ・ハクサイ・花きなど、いろいろな野菜や草花の栽培に挑戦でき、毎日がとても充実しています。また、3年生ではブドウ・ナシ・メロン・トマトなども栽培できるようなので楽しみです。

学校生活で楽しいこと

ハクサイの収穫や、地元の小

学生と稲刈りを体験しました。3kg以上もある大きなハクサイが収穫できたので、とても満足のいく結果でした。

将来の夢

建築関係の道に進みたいので一度は京都市内に出ますが、将来は実家に戻って父と一緒に農業をするのが夢です。以前は畜産もやっていたそうなので、昔と同じようなスタイルで実践してみたいです。

担任の 小柿先生から



クラスの皆から愛される、親しみのあるキャラクターです。素直で真面目なところにも好感が持てます。将来の夢に向かって、これからもたゆまぬ努力を続けてください。

実習テーマ「ハウス温室での育苗」

トマト、ナス、ピーマン、キュウリ、メロンなど、4月中下旬に学校で販売する苗を温室で育苗します。セルトレイで種から育て、ポットに移植し、台木に接ぎ木します。品質が良く、値段が安いので近隣農家から好評です。



私のお気に入り「剣先スコップ」



手になじむ楕円柄でハードな使用にも耐える、頑丈なスコップ。畑仕事など多用途に使用、穴を掘るのもクワより楽なので農作業には欠かせないアイテムです。



1日のスケジュール

午前



「農業と環境」の授業で、座学の後にセルトレイにトマトの種まきをしました。



午後



「環境科学」の授業で、食品添加物の種類や食品衛生法についての理解を深めました。

放課後



平日は放課後の16時から18時半頃まで、土曜日は午前中にバスケットボールの練習に励んでいます。部員8人で、体育館で汗を流しています。

取材協力

京都府立久美浜高等学校



〒629-3444
京丹後市久美浜町橋爪65
TEL.0772-82-0069
FAX.0772-82-0690
http://www.kyoto-be.ne.jp/
kumihama-hs/

〈学科〉
総合学科